

施工説明書

この説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。

壁埋込型バルブ化粧部

MEMシリーズ

品番：36.310.780.XX

施工の前に

- 本製品が十分に機能するように、この施工説明書の取付手順に従って作業を進めてください。
- この施工説明書に記載されていない方法で施工が行われ、故障等が発生した場合、製品の保証には一切応じかねます。
- 取付完了後は必ず製品に通水し、正常に機能することを確認してください。
- この施工説明書は、製品の最終使用者にお渡しください。

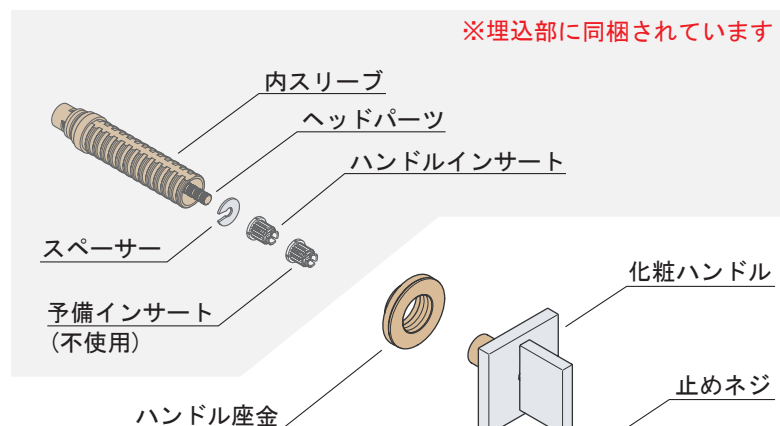
使用条件

本品は化粧部だけの製品です。
使用条件については、本製品が取り付く埋込部の使用条件を確認してください。


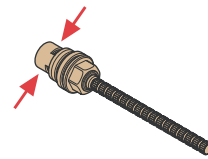
製品確認

■品番および部品の確認

品番：36.310.780.XX



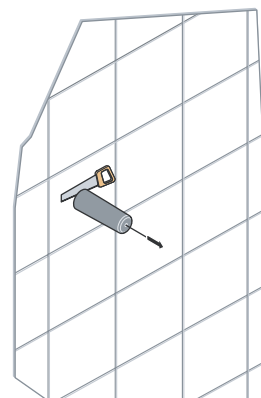
※予備インサートは本説明書と一緒に必ず保管してください

【ヘッドパーツの取扱いについて】
左図矢印の部分、プライヤー等の工具で強く挟んだり締め付けたりしないでください。内部のセラミックディスクが破損し、漏水する恐れがあります。

化粧部の取付

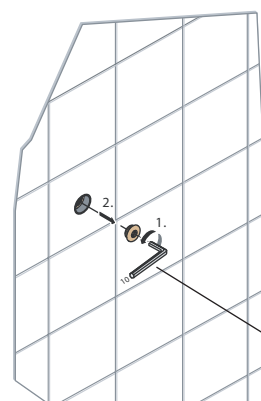
■取付手順



1. 設置済み埋込部養生カバーのカット

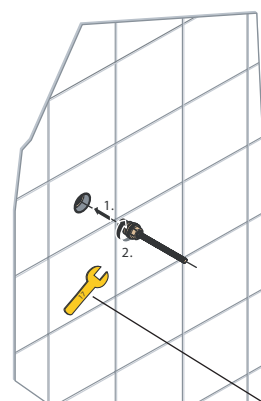
- ①すでに設置してある埋込バルブの養生キャップを壁面と面一でカットします。このとき、仕上げ済みの壁面を傷つけないように注意してください。

※仕上面取付開口寸法：φ35mm



- ②養生キャップをカットしたら、埋込部本体に装着されているプラグを六角レンチで取り外します。キャップを外した後は、内部にゴミなどが入らないように十分ご注意ください。

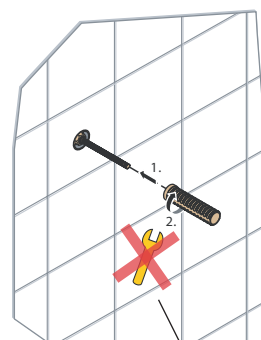
対辺：10mm



2. 内スリーブおよびスピンドルの切取寸法の決定

- ①同梱されているヘッドパーツを埋込部に仮装着します。

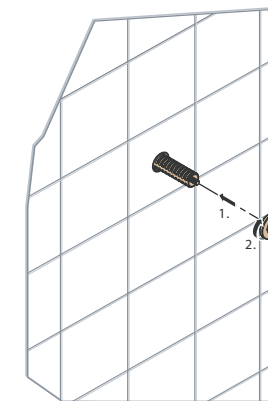
対辺：17mm



- ②埋込部本体に装着したヘッドパーツに内スリーブを仮付けします。この段階では寸法を決めるための作業ですので、工具などで強固に締め付けることのないようご注意ください。

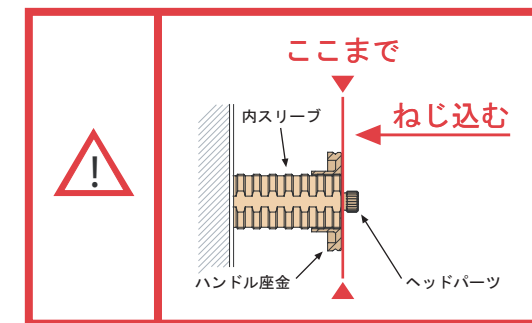
※内スリーブがヘッドパーツから外せなくなると、以降の作業ができません。

工具使用不可

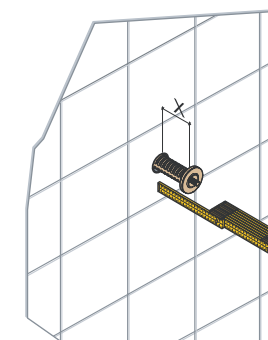
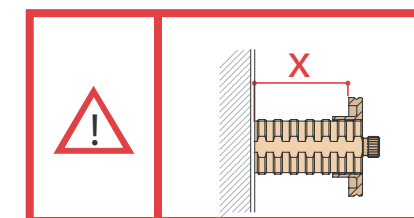


- ③取付手順2-②で仮付けした内スリーブに、ハンドル座金をねじ込みます。

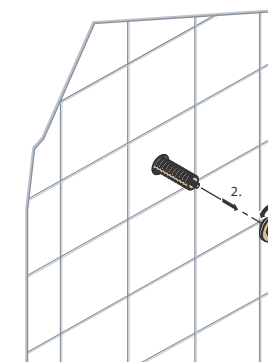
※ハンドル座金と内スリーブ各々の、手前側の面がそろうところまでねじ込んでください。(下図参照)



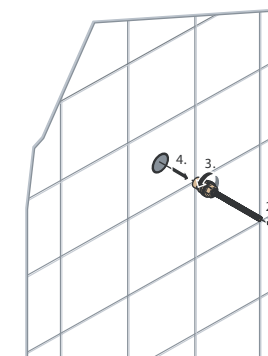
- ④取付手順2-③の時点での、ハンドル座金裏面と壁仕上面との距離を測り、これをXとします。(下図参照)

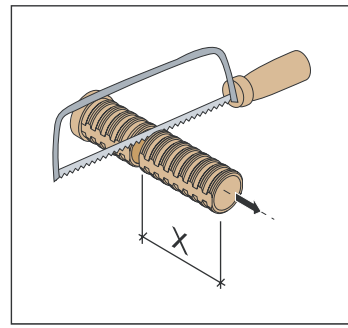


- ⑤ハンドル座金を反時計方向に回し、内スリーブから取り外します。



- ⑥内スリーブをヘッドパーツから取り外し、さらにヘッドパーツを埋込部から取り外します。



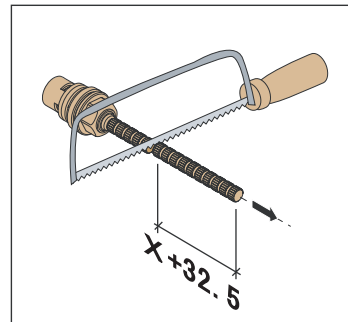
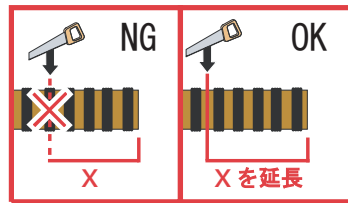


3. 内スリーブおよびスピンドルの切取り 【内スリーブおよびスピンドルのカット】

①内スリーブを、取付手順2-④で測定したXの寸法分だけ先端から切取ります。



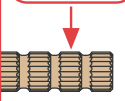
内スリーブを切取る位置がネジ部にかかってしまう場合は、切取寸法Xを延長し、ネジ山ではない部分でカットしてください。(左図右下参照)



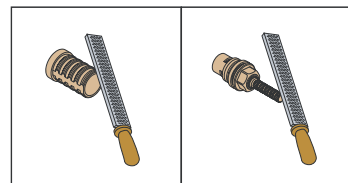
②ヘッドパーツのスピンドルを、取付手順2-④で測定した《Xの寸法分+32.5mm》だけ先端から切取ります。



ローレット



スピンドルを切取る位置がローレット部にかかってしまう場合は、切取り部を延長し、ローレットのない部分でカットしてください。



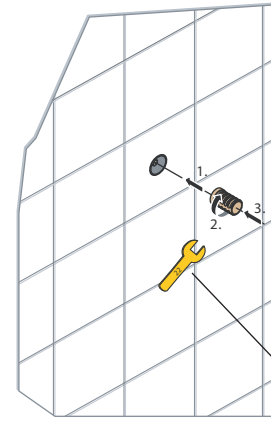
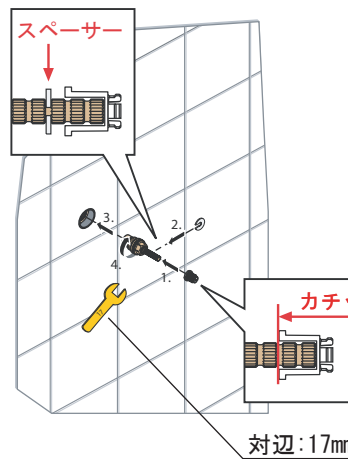
③内スリーブ、スピンドルともに、切断面をヤスリ等で軽くならしておいてください。

4. ヘッドパーツの装着

長さを調整したヘッドパーツに、ハンドルインサートとスペーサーを装着します。

ハンドルインサートはカチッと音がして止まるまで、確実に差込んでください。その一段下の溝にスペーサーを差し込んでから、埋込部本体に取付けます。

※ ヘッドパーツの取付けは使用中にハンドルと供回りしたりすることのないよう、確実に行ってください。

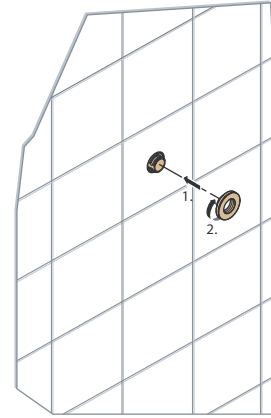


5. 内スリーブの取付

埋込部へ装着したヘッドパーツを飲み込むように、内スリーブをヘッドパーツにねじ込み固定します。

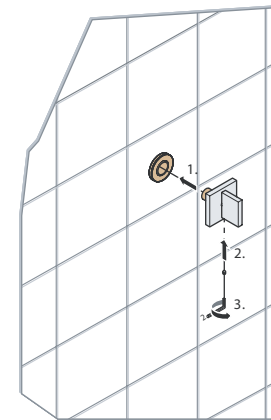
この工程は本締めです。使用中に容易に緩んだりすることのないよう、適切な工具を用い確実に締め付けてください。

対辺:22mm



6. ハンドル座金の取付

ヘッドパーツへ装着した内スリーブに、ハンドル座金をねじ込みます。

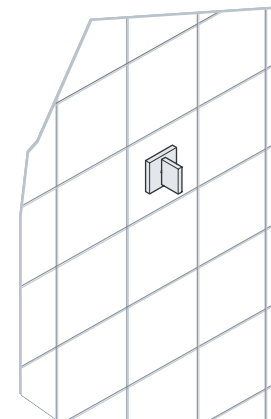


7. 化粧ハンドルの装着

①化粧ハンドルをハンドル座金に差し込みます。

ハンドルインサートに噛み合せて、カチッと止まる所まで確実に差し込んでください。

②止めネジで、化粧ハンドルをハンドル座金に固定します。



8. 動作確認

必ずハンドルの動きをチェックし、確実に動作することを確認してください。

取付完了

製造

DORN
BRACHT

ドンブラハ社
(ドイツ)

販売

株式会社 リライズ

〒106-0031
東京都港区西麻布3-16-28
TEL : 03-3479-9202~4
FAX : 03-3479-9200